

4. 菅本 空

原子力発電再稼働における対策

要旨

平成 23 年（2011）年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震、また地震に伴う津波の影響により発生した東京電力福島第一原子力発電所事故から 12 年が経過した。そんな中で電力の高騰に伴い、原子力発電にまた注目が集まっている。さらに、環境問題、資源問題などが重要になっていく中で、原子力発電が重要になっている。しかし、反対の意見や安全対策の水準が高く、再稼働が進まない現状である。

本研究では、原子力発電再稼働に助言する形で研究を進めることとし、主に、クライシスマネジメントの住民避難対策について考察する。現状のままでは、避難場所や避難のためのルート、方法が現実的に厳しいため、再検討の必要があると考える。